



I 研究集会の基調と検討

二〇〇八年合研開催にあたって

「教育での共同」を願い、追い求めて…

代表委員 本間 正博

合同教研事務局

西條 昭男

基調提案
記念講演 子どものねがいに耳をかたむけて
高校演劇

34 31 6 3

II テーマ討論・特別講演

- ① 改訂学習指導要領と学力問題
- ② 高校・大学の学費問題を考える
- ③ 現代社会と教職員
- ④ 世界先住民族を考える
- ⑤ 特別講演 若者自立支援と学校教育

45 43 41 39 37

III 実践と研究の記録

「今、私たちの学校づくりが始まった…」

―『おびひろ青年塾』の取り組みについて―学校から就労へ

吉崎 健一
菊地 信二

61 49

IV 教育実践・研究の成果と課題

国語教育

「ことば」で現実を読み解き、成長・発達を支える、



総合「力」としての「国語力」を育むために

外国語教育

英語学者と英語教師は「戦争」に反対しえたか

―「愛国心」教育の押し付けに流されることなく確かな学力と

豊かな人格を育む英語教育をすすめるよう

社会科学教育

学ぶことで自分と世界が広がる社会科学学習を

数学教育

数学教育、現在と将来

理科教育

地域教材の開発や自然観・自然像に着目する教育を柱としよう

美術教育

子どもの可能性を信じる美術教育

書教育

子どもに寄り添うことで、古くて新しい実践が生まれる

音楽教育

「音楽教育の基調を問う」

技術・職業教育

改訂学習指導要領の告示と技術・職業教育

家庭科教育

荒木美智雄
：

小山内 洸
：

山本 政俊
：

真鍋 和弘
：

倉賀野志郎
：

福田 好孝
：

本庄 隆志
：

十河 幸喜
：

上野 秀実
：

野坂 武秀
：

佐藤 重夫
：

倉部 静雄
：



生徒の生活実態から出発する家庭科教育

保健・体育教育

「系統」：その「落とし穴と転移」

「子どもの実態から出発し、ふれあい・かわりあう中で成長・
発達を支援する保健実践に学ぶ

総合学科・生活科

社会の根本を見つめる目を養うことを目指した授業づくりのために

教育課程と子どもの学力・評価

子どもの人権・尊厳を重視し「学び合う授業」で豊かな学力を

学校と家庭の生活指導

子どもの生きづらさに向かい合い、共同と自治の世界を切り拓く

教育条件確立の運動

地域にかけがえない子どもたちの教育を守る運動の協同を

子ども・父母参加の学校づくり

教育格差と評価制度に負けない北海道の学校づくりの到達点について

地域における子育て・学習運動

「協同の教育」から「ともに育ち合う地域づくり」へ

地域と学校の文化・スポーツ活動

文化の本質とは

国民のための大学づくり

大学が果たすべき社会的役割を問う

——文化遺産の保護・公開と教員免許更新制を中心に——

障害児・障害者の教育と福祉

伊槻久美子
：

163

大瀬 隆
：

171

成田 文子
：

184

荒井 眞一
：

192

今泉 博
：

198

黒谷 和志
：

205

菊地日出彦
：

215

本間 正博
：

224

鈴木 敏正
：

233

荒井 到
：

242

白木沢旭児
：

248



障害児学校における教育特別ニーズ教育の実践と課題

佐藤 満
田中 豊一
西村 宏志
中谷 祐貴

環境・公害と教育

地域を見つめ地域の心をつかむ活動を

平和・憲法と教育

平和を暮らしとつなげる、その理論と実践

寺島 一男
奥野 恒久
蓑口 一哲

奥野 恒久
蓑口 一哲

人権・民族と教育

先住民族の権利宣言を受けて民族教育の可能性について問う

千葉 誠治
田中 了
原島 則夫

子ども・青年の発達と教育

より困難な支援ニーズを抱えた子ども・若者ほど排除されるのではなく
下支えされる必要がある――

そのための発達・教育の公共的なあり方を実践的に積み重ねる

富田 充保
田中 敦
田中 敦

不登校・登校拒否・高校中退

「教育の紡ぎ直し」

田中 敦
田中 敦

V 二〇〇八合同教育研究全道集会の記録

二〇〇八合同教育研究全道集会運営要項

二〇〇八合同教育研究全道集会分科会役員・提出レポート一覧